

第19回 函館歴史文化観光検定 (はこだて検定)

82名のはこだて博士が誕生

去る11月3日、函館市民会館において、第19回函館歴史文化観光検定（はこだて検定）を施行し、初級165名、上級61名の総勢226名が函館と道南地域に関する歴史や文化、時事等の問題に挑戦しました。

今年は、初級71名（合格率：43.0%）、上級11名（合格率：18.0%）が合格しました。

第19回初級問題より抜粋

函館山の別名は、その佇まいからある動物にたとえられる。その動物の名はどれか。

1. ウシ 2. ウマ
3. ウサギ 4. リス

答え：1



▲検定に挑む受験者

<はこ検受験企画参加者からのコメント>

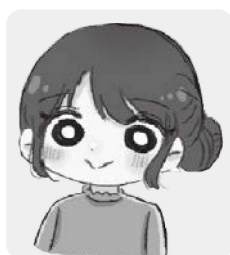
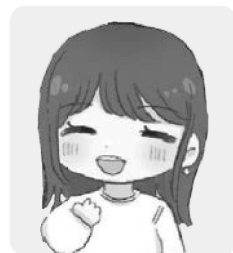


函館爛漫 モコさん

初級合格できました！1年分の過去問を1回解き、答え合わせをしてもう1回解くというのを毎日続けたことが合格に繋がったと思います。次は上級合格。経験があるからこそ難易度の高さに不安はありますが、函館の知識を深め、函館のことを知り続けながら頑張りたいです。来年はみなさんも楽しみながら、はこだて検定に挑戦しませんか？

函館爛漫 リコさん

皆様お疲れ様でした！社会人になって初めての受験で思うように勉強できなかった部分があり、再チャレンジを考えています。まずは、こうして毎年はこだて検定を受けよう！という気持ちが大事だと前向きに捉え、これからも大好きな函館に関わっていきたいです。



函館爛漫 ノン子さん

共に受験した皆様、お疲れ様でした。なかなか勉強する時間が取れず、不合格、大変悔しく思います。しかし、来年も受けるために函館に帰れると思うと前向きに嬉しく思います(笑)函館で勉強することで、ますます愛が増しました。来年も受ける！頑張るぞ！

Staple函館 園部 優樹さん

はこだて検定の受験を通じて、あらためて函館の歴史や文化の奥深さを感じることができました。学習を進める中で新たな発見が多く、受験そのものが大変有意義な時間となりました。函館への愛着が一層深まりました。



Staple函館 早野 拓真さん

今回の受験を通して、改めて函館の歴史や知らなかった魅力に気づくことができ、歴史ある土地でチャレンジできることにさらにワクワクしております。私はまだ函館に引っ越して半年ですが、私と同じように最近函館に来た方も、ずっと住まれている方にとっても、まだ知らない函館の一面が知れる良いきっかけになるとと思いますので、気になっている方はぜひ来年受験してみてください！